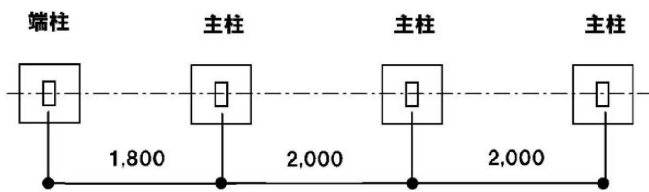


角パイプフェンス忍び付 SP-AY型 (内忍び)

組立説明書

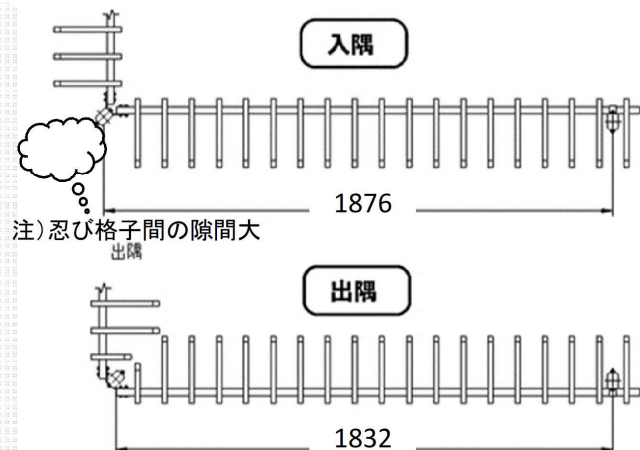
① 柱の位置決め・基礎の設置 柱の建込みについて



●柱間隔は、柱芯に 2,000 mmピッチで割り付けて下さい
※但し端部(スタート)については 1,800 mmにして下さい

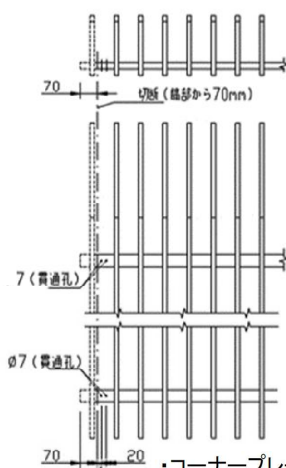
型式	寸法	基礎寸法 幅×奥行×高さ(mm)	柱埋込寸法 (mm)
H1800 (H2200)		300×300×500	270
H2100 (H2500)		300×300×600	400

入隅・出隅時の柱スパンは下図をご参照下さい。



●コーナー部のパネルは胴縁を現地で切断します (下左図)
●出隅の場合は格子上部の端部を段違いに切断します(下右図)

コーナーパネルの切断



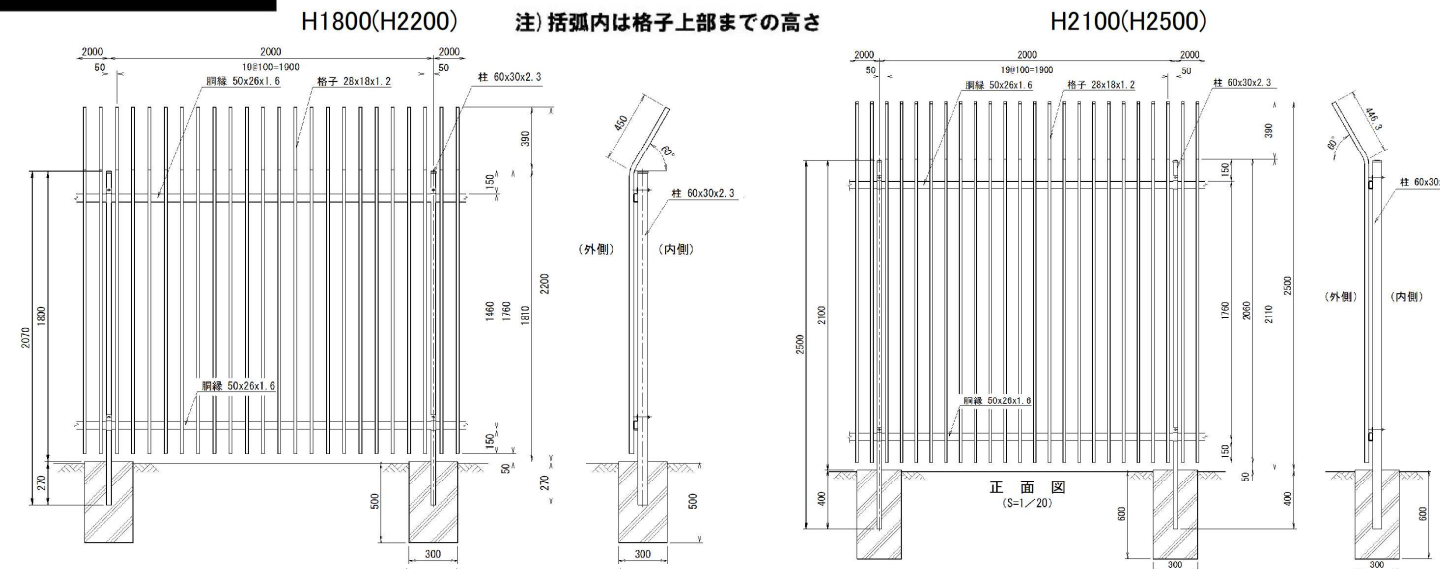
出隅時の 格子の切断

<ご参考>

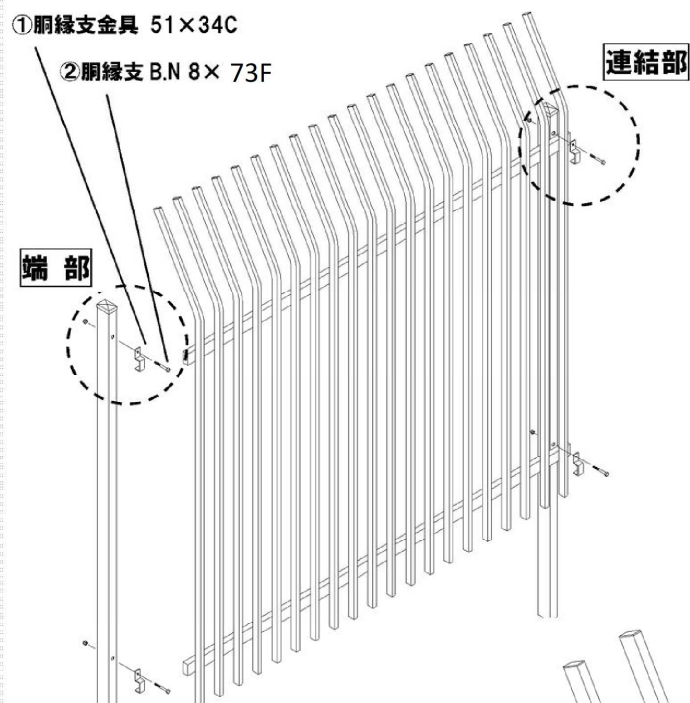
干渉する格子は
対称になるように
切断します。
格子のキャップは
切断した格子から
外してご使用くだ
さい。

・コーナープレートの場合: φ7
・傾斜自在コーナー金具の場合: φ9

SP-AY型 姿図



④ パネルを取付けます(上下)

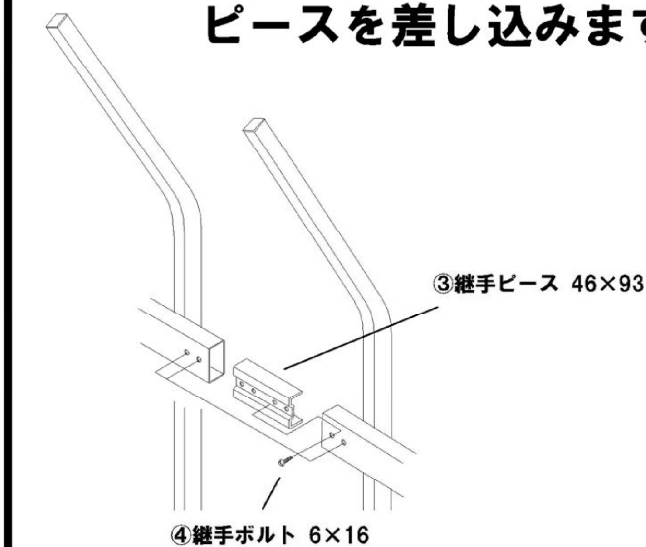


●胴縁支金具で胴縁を吊るよう
にしてB.Nで固定します

●端部のパネルの胴縁に
キャップを差し込みます

⑤ 胴縁キャップ CP50×26

⑤ 胴縁の延長方向に継手 ピースを差し込みます



端部

連結部

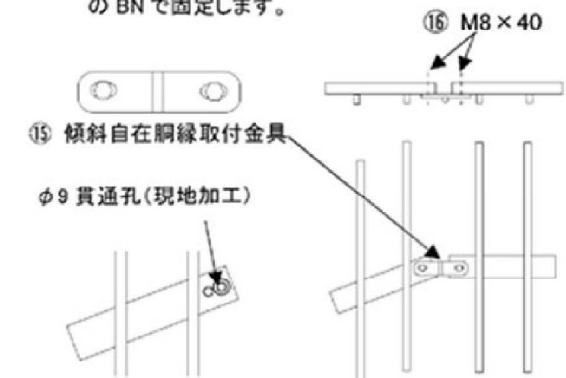
① 胴縁支金具 51×34C

① 胴縁支金具 51×34C

② 胴縁支 B.N 8×73F

傾斜部

パネル胴縁端部を傾斜自在胴縁取付金具で連結し
ます。胴縁端部にφ9の貫通孔加工をして M8×40
のBNで固定します。



⑬ 傾斜自在胴縁取付金具

φ9 貫通孔(現地加工)

⑭ M8×40

② 胴縁支 B.N 8×73F

① 胴縁支金具 51×34C

④ 継手ボルト 6×16

⑤ 胴縁キャップ CP50×26

作業上の注意点

●短スパンは柱間隔に合わせてパネルを切断し、ボルト
用の穴を開けて下さい。

●切断部はバリを取り、補修塗料(タッチアップ)で補
修して下さい。

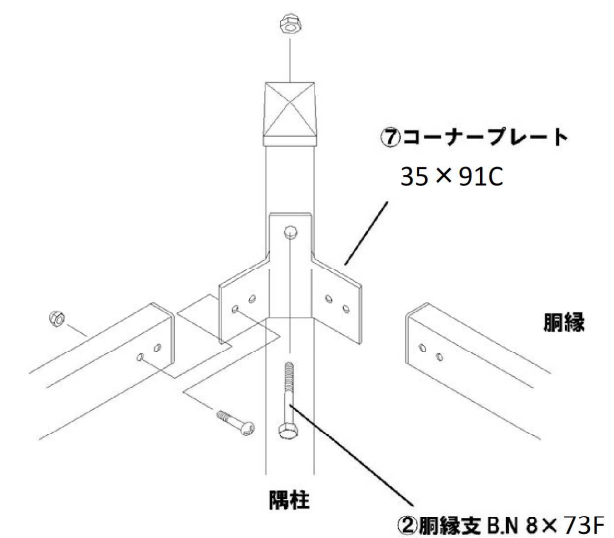
⚠ 注意

パネルを切断したり、胴縁に穴を開ける場合は、
取扱いに注意して下さい。
手に怪我をする場合があります。

隅部

●隅柱にコーナープレートを 取付けます




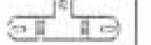
●コーナープレートを柱に取付けます
●コーナープレートの穴に合わせて、胴縁にφ7の貫通
穴を開けてください



② 胴縁支 B.N 8×73F

部品数量表

角パイプフェンス忍び付 SP-AY型 (内忍び)

	品名	寸法・記号	形状	数量	
				H1800	H2100
主 柱	① 胴縁支金具	51×34C		2	2
	② 胴縁支 B.N	8×73F		2	2
	③ 継手ピース	46×93		2	2
	④ 継手ボルト	+6×16		8	8
端 柱	① 胴縁支金具	51×34C		2	2
	② 胴縁支 B.N	8×73F		2	2
	③ 継手ピース	46×93		2	2
	④ 継手ボルト	+6×16		8	8
	⑤ 胴縁キャップ	CP50×26		2	2
隅 柱	⑥ 胴縁支 B.N	8×73F		2	2
	⑦ コーナープレート	35×91C		2	2
	⑧ コーナープレート B.N	+6×35F		8	8
	⑤ 胴縁キャップ	CP50×26		4	4
自 在 隅 柱	② 胴縁支 B.N	8×73F		2	2
	⑨ 傾斜コーナー自在金具	25×80C		2	2
隅 柱	⑩ 傾斜コーナー自在金具 B.N	8×40		4	4
	⑤ 胴縁キャップ	CP50×26		4	4

 注意

●施工注意点

- ①商品を施工現場に仮置きする場合は地面に直接置くことを避け、台木等の上に置いてください。また、荷崩れ等無いように十分な養生を行ってください。
- ②基礎打設または基礎ブロック据付けは所定のやり方に従い、正しい位置に水平・垂直及び通り芯に十分注意して行ってください。基礎上端は地面より10mm上げるのを標準とし、基礎上端が極度に地面より上がったり埋まったりしないようにしてください。
- ③施工現場にて部材の加工を行った場合は必ず切断面、突起部分等の補修・手入れを行ってください。
- ④組立完了後ボルトナット類の増し締めを行ってください。増し締めを行わない場合ボルトの緩みにより部品の脱落、部材の破損等が発生する可能性があります。
- ⑤塗装面に傷、剥離等が生じた場合は弊社指定の補修塗料で補修を行ってください。(スチール商品)

●取扱い注意点

- ①標準フェンスに他の付属物(防風ネット、目隠し板等)を取付ける場合は、必ず弊社までお問合せの上、強度の確認をしてください。お問合せの無い場合、破損等に対する責任を負いかねます。